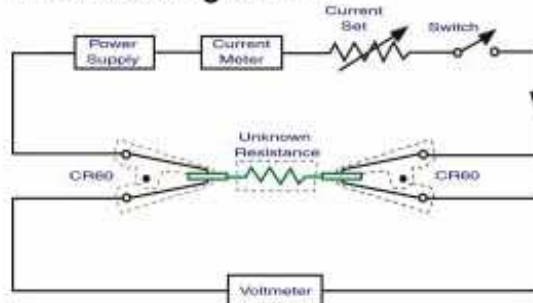
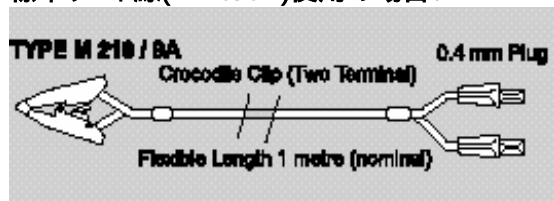




使用法

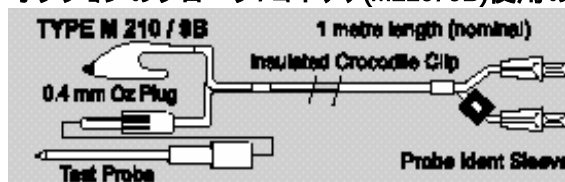
*** 注意** ご使用の前に測定回路の電源を必ず落として下さい。

標準リード線(M210/9M)使用の場合:



1. 赤、黒のリード線のプラグをそれぞれミリオームメータ本体の赤、黒のソケットに差し込む。
2. テストする回路、部品に十分な接触が得られるようにしっかりクリップを接続する。
2. ON ボタンを押し、抵抗値を読み取る。

オプションのプロープ/コネクタ(M210/9B)使用の場合:



1. 図のように黄色のテープが巻いてあるプラグを電圧測定回路である内側のソケットに、他方を電流回路である外側のソケットに差し込む。
2. クリップをテスト回路に接続する。
3. プロープを回路に接触させて ON ボタンを押し、抵抗値を読み取る。

ディスプレイの読み方

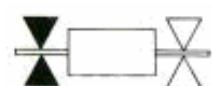
1. ディスプレイには直接 Ω もしくは $m\Omega$ で表示されます。
2. 表示値が変動する場合 テスト回路にクリップが十分に接続されていることを確認する。次にターミナル部にはんだ付け不良とか、さび、腐食がないか確認する。テストする回路部品を少し動かすことにより解決することがあります。
3. "1"が点滅する時は回路の抵抗値が 200Ω を超えています。
4. "LO BAT"は電池の消耗を示します。

電池交換

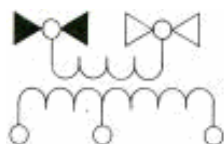
機器の裏側、底部の電池カバーを下にスライドさせて外し、古い電池をソケットから外し、新しい9V 電池を+/- に注意してソケットに差し込み、電池カバーを取り付ける。



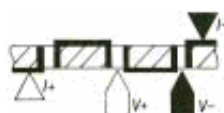
測定例



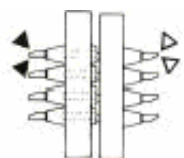
抵抗物の抵抗値の確認。抵抗値/温度係数:
 $(R_2 - R_1) / R_1(t_1 - t_2) \times 100$ の測定



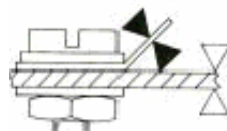
コイル中の導通、中間接点トランスの抵抗の不均一性の確認



プリント基板上の穴開き回路の導通、抵抗値の確認



プラグ、ソケット等の接点確認



アースの接点確認



多点トランスの確認

英国 Rhopoint Instrumentation 社製品

三洋貿易株式会社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 2-11

科学機器部 TEL 03-3233-5841 ~ 6 FAX 03-3233-5945

<http://www.sanyo-trading.co.jp> E-mail: si@sanyo-trading.co.jp

